

# 白布ヶ丘だより 12月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地1

TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

去る11月4日(金)朝のSHRの時間に、生徒を対象に「生活実態調査」が行われました。集計結果についてその概要をお伝えします。『生活習慣』について、まず朝食は90%以上の生徒が「必ず食べる」「食べる時が多い」と答えています。起床してから家を出るまでの所要時間が30分以下の生徒が約45%おり、慌ただしい中で食事をとっている様子がかえります。家庭での学習時間は、2時間以下が1年生113名、2年生120名と半数を超えています。3年生は3時間以上が76名と下級生に比べると多くなっていますが、3時間以下のものが半数を超えていることを見ると、まだまだ学習時間が十分に確保されているとはいえないようです。学校全体の通塾率は64%(1年:2年:3年=70.1:60.0:61.7%)でした。

『通信機器』についてはスマホ所持率99.0%で、そのうちフィルタリングソフトが設定されていない生徒が約1割ほどいました。トラブルの未然防止のために、ご家庭でも設定の手続きを是非お願いいたします。スマホの最も多い利用内容を問う問いへの回答はSNS-42.7%、動画視聴-26.2%、ゲーム-14.5%で、スマホ利用者の97.1%がSNSを利用しています。SNS使用上の注意やマナー・モラルについての指導は今後とも適宜進めて参ります。また、スマホでゲームをしない生徒は47.0%、30分以内で終わらせている生徒は43.1%でした。

『学校生活』について何らかの悩みをかかえている生徒が約半数おり、その大部分が成績や進路についてのものでした。悩みを相談する相手としては1年生は家族が最も多く、2・3年生は友人が最も多い割合となります。クラスや部活動内での居心地の良さは各学年とも9割以上が良さを感じています。男子校ならではの楽しさを感じている生徒も多く、真高生としての誇りを感じている生徒は8割を超えました。

これらの調査結果を基に、数字に表れない生徒個々の日頃の状況にも気を配りながら、さらなる指導の充実を図って参ります。

## 合力千里！ 駅伝競走大会

11月13日(日)、第53回校内駅伝大会が実施されました。この大会は昭和39年の東京オリンピックの開催を記念して始められました。

本校をスタートして真岡市、益子町を回る全長48.9kmのコースを21区間に分け、クラス代表生徒21人が走りました。午前9時に菊地校長の合図で、15クラスの第1走者が学校をスタート、途中白熱のレースが展開され、11時47分にトップの2年5組がゴールしたのを皮切りに、次々に各クラスのアンカーがゴールしました。

地域の皆様をはじめ、保護者や警察署等多くの方々のご協力とご理解等を頂きながら、今年度も無事実施できましたことに感謝申し上げます。また、PTAの皆様には、中継所でのお手伝いや豚汁の準備等で大変お世話になりました。

ありがとうございました。



## 第53回校内駅伝大会結果

順位	クラス	記録(時:分:秒)
1	2-5	2:47:15
2	1-1	2:48:56
3	3-5	2:49:48
4	1-3	2:51:13
5	2-4	2:54:03
6	1-5	2:54:21
7	2-3	2:56:40
8	1-4	2:57:51
9	3-4	2:58:09
10	2-1	2:58:28
11	2-2	2:59:56
12	3-2	3:00:05
13	1-2	3:00:52
14	3-1	3:03:04
15	3-3	3:04:40

### 区間賞

第1区間	仁平 一希 (2-1)	9:04
第2区間	松田 海斗 (3-5)	4:27
第3区間	菊地 汰伊良 (2-5)	7:41
第4区間	飯田 真至 (1-3)	11:03
第5区間	増山 啓太 (1-5)	8:09
第6区間	藤木 一真 (2-1)	9:13
第7区間	小林 利久 (1-3)	9:10
第8区間	田代 磨皇 (1-1)	8:02
第9区間	小林 直史 (1-4)	7:19
第10区間	多田 伊自 (3-3)	8:57
第11区間	高橋 大輔 (1-1)	8:11
第12区間	根元 晋太郎 (2-5)	8:22
第13区間	郡司 侑弥 (2-5)	8:04
第14区間	松本 由大 (2-2)	5:06
第15区間	関根 直輝 (3-5)	7:51
第16区間	早川 幸佑 (3-5)	9:28
第17区間	岡部 開翔 (1-3)	3:44
第18区間	早藤 和輝 (3-5)	6:20
第19区間	高根 完周 (3-5)	4:31
第20区間	山本 崇雄 (2-5)	6:41
第21区間	青木 優太 (1-5)	8:46



## 生涯学習講演会

11月18日(金)、文化庁文化部国語課の国語調査官鈴木仁也先生による生涯学習講演会が開催されました。「言葉をどのように見るか」という演題で、言葉を”正しく”使うとは、どういうことか? 「言葉の乱れ」とは、どう捉えたらいいのか? について講話をいただきました。

1. 言葉は①辞書に記述されている意味に加えて②その言葉に付随するイメージ、感情、評価などと他者に伝える。使う人と聞く人との間に生じるズレは②の方が大きい。

2. そのズレを前提に、できるだけうまく伝えるには①と②についてよく理解し、相手や場面に応じて適切なものを選択する必要がある。「ら」抜き言葉も「ら」抜き言葉を使わない相手には「教養が無い」などのマイナスのイメージを、普段から使っている相手には「親近感を持てる」などのプラスのイメージを伝達する。

3. 言葉を選択する基準になるのが「自分が相手とどういう関係になりたいか」である。

以上のポイントを実例を用いながらわかりやすくお話いただき、生徒達も興味をもって話に聞き入っていました。

## 櫓の銘板プレート更新

本校名物櫓の木にはそれぞれ名前がつけられています。木の根元にはその名前が銘板に刻まれて示されていますが、このほどその銘板が新しくなりました。新しい銘板は真岡工業高校の生徒の皆さんの作成によるものです。

これを機会に櫓の木命名の歴史をひもといてみましょう。現在銘板に名前が刻まれている櫓の命名は昭和44年までさかのぼります。創立70周年を記念して名前をつけようという機運が高まり、生徒会が一般及び在校生からアイデアを募り、生徒会と文芸部の審査により、応募総数65の中から当時の2年生の案が採用されました。西から「新」「真」「謠」「勇」「望」「語」「璞」「憧」「集」「歩」「想」の11本です。このうち西側の6本は本校校庭拡張時に野澤一郎先輩のご厚意により移植されたものだそうです。

さらに平成3年度の生徒会の呼びかけにより、翌平成4年度には校庭の南西に植樹されていた7本の若い櫓にも名前がつけられました。採用された名前は「雄志」「敬心」「光臨」「光啓」「誠美」「大雅」「清気」で、平成5年3月にはプレートが取り付けられたという記録がありますが、現在そのプレートは残っていません。



左の写真は本校校庭の最も東より、真岡女子高校に近いところに立っている櫓の銘板です。

これに対し、真岡女子高校敷地内の最も真高よりに立っている桜の木には「微笑」という名前がついているそうです。

## 高文祭写真展で入賞!

第38回栃木県高等学校総合文化祭写真展が12月7日まで栃木県総合文化センター2階展示室を会場に行われ、本校写真部から3作品が入賞いたしました。入賞者は以下の通りです。

A課題部門「フォーカス!ハイスクールライフ」  
入選 『闘志』 松本遼紀(3年)

A自由部門  
佳作 『光の道』 石川颯人(3年)

B部門  
奨励賞 『ねえ聞いて』 國谷竜宏(1年)

## 行事予定

### 12月

22日(木) 第2学期終業式 部室大掃除  
23日(金) 学校開放(～25 3年)  
29日(木) 学校開放(～30 3年)

### 1月

4日(水) 特別学習会(3年 作新学院大)  
5日(木) 特別学習会(1・2・3年本校)  
6日(金) 特別学習会(1・2・3年本校)  
7日(土) 特別学習会(～8 3年)  
9日(月) 数学オリンピック予選  
10日(火) 第3学期始業式  
11日(水) 平日課外  
13日(金) センター試験受験直前指導  
自転車安全点検  
14日(土) センター試験1日目(会場:作新学院大学) 土曜開放  
15日(日) センター試験2日目  
16日(月) センター試験自己採点  
17日(火) 第1次特別時間割開始(3年)  
18日(水) 第3回学力テスト(1・2年)  
19日(木) 同上(2年)  
20日(金) 面接強化期間(～2/5)  
21日(土) サタデーセミナー(1・2年)  
土曜開放  
27日(金) 進研学力テスト(2年)  
進学指導会(2年)  
奉仕活動(1年)  
28日(土) 進研学力テスト(1・2年)  
土曜開放